

陳 情 文 書 表 (21-2-その2)

- 1 受理番号 陳情第4号 令和3年5月13日受理
- 2 件 名 「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 3 陳情者 住 所 千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館
団体名 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体
千葉県連絡会
氏 名 会長 秋田秀博

4 趣 旨

教育は日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っております。しかしながら、社会の変化とともに子どもたち一人ひとりをとりまく環境も変化して、教育諸課題や子どもの安全確保等の課題が山積しています。また、東日本大震災、原子力発電所の事故、さらに各地で地震や豪雨、台風などの大規模な災害、そして、新型コロナウィルス感染症の拡大と立て続けに発生しました。災害からの復興・感染症の克服は未だ厳しい状況の中にあるといわざるをえません。子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要があります。

そこで、以下の項目を中心に、2022年度にむけての予算の充実をはたらきかけていただきたいと考えます。

- (1) 災害からの教育復興にかかる予算の拡充を十分にはかること
 - (2) 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
 - (3) 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること
 - (4) 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかる予算をさらに拡充すること
 - (5) 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
 - (6) 老朽化等による危険をともなう校舎・ブロック塀の改築や、更衣室、洋式トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること
 - (7) 感染症に伴う臨時休校等の様々な措置により、子どもたちが健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないよう財政措置を講じること
- など

以上、昨今のさまざまな教育課題は、教育予算を十分に確保することにより、解決されるものが多くあります。

貴議会におかれましては、本陳情の趣旨についてご審議いただき、議決の上、政府及び関係行政官庁あてに意見書を提出していただきたくお願い申し上げます。

5 付託委員会 教育福祉常任委員会